

活動分野	森の保育		
タイトル	春一杯の里山を五感で感じよう		
実施日時	平成 29 年 4 月 26 日（水）9 時 30 分～11 時		
実施場所	野田市三ツ堀里山自然公園		
受講者	31 名（園児 29 名 保育士 2 名）	F I C 会員他スタッフ	2 名

### 活動の内容 担当 片岡、黒岩（記録）

今日は朝から曇り空、でも雨の心配はなさそうだ。全員で元気にドングリ体操を行い、マッシー先生から 9 種類の葉っぱの形の絵を二人一組で 1 枚ずつもらい探すこと、最後にここに帰ってきたら今日みつけたものにシールを貼ってビンゴをしましょうね。と説明を受け出発だ。



出発後、園児たちは斜面の広場に着く前に全ての形の葉っぱを見つけてしまった。子供たちの目は素晴らしい！ドクダミの葉っぱを見つけ匂いを嗅ぎ臭あ〜い！と言っていた子供もいたのでサンショウの葉っぱを取って匂いを嗅いでもらおうとあぁいい匂い！とのこと。次に地面から生えてきたばかりのタケノコを発見、測ってみると 32cm。丁度女の子の膝の高さだった。次回来たときにはどうなっているな？ 斜面の広場に着くといつも子供たちは元気に駆け回る。しかし、今日の騒ぎ方はいつもとは様子が違う。行ってみると皆で取り囲んでいる輪の中にミミズが 5 匹。頭はどっちかな？ 足はどっちかな？ 子供たちは好奇心旺盛だ。最初は触ることができなかったが暫くすると半分近くの子供が触ることができたようだ。皆後で手を洗おうね！小川の傍を歩いていくと橋の下にオタマジャクシがいっぱいだ。すると上流にキジを発見、怖がられないようゆっくりゆっくり近づいて観察することが出来た。最後に今日発見したものの絵にシールを貼ってビンゴを楽しんだ。今日も子供たち目は輝いていた。

